

令和5年5月川口市議会臨時会

市長挨拶

令和5年5月18日

本日、5月市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様には、公私にわたり大変ご多用の中、ご健勝にてご参集を賜り、厚く御礼を申し上げます。

皆様におかれましては、熾烈を極めたこの度の市議会議員選挙を勝ち抜かれ、見事にご当選されましたことに、改めまして心からお祝いを申し上げます次第であります。

さて、川口市は、昭和8年4月1日に誕生してから、本年、市制施行90周年という節目の年を迎えました。

これまで本市は、鋳物をはじめとするものづくり産業や、植木・花卉の緑化産業を中心に発展を続け、また、首都東京に隣接しているという立地環境や交通の利便性もあり、現在、広く「住みやすいまち」として高い評価をいただき、人口は60万人を超え、政令指定都市を除き全国で2番目の規模へと大きな成長を遂げたところであります。

私は、この90年という歩みの中で受け継がれてきた本市の歴史や伝統を継承しつつ、この記念すべき年を、さらなる川口市発展の契機と捉え、市政運営に全力を尽くしていく決意を新たにいたしましたところであります。

本年は、90周年記念事業として式典やチャリティコンサートなどを実施するほか、市制施行90周年を冠した様々な事業を行い、市民の皆さんとともにお祝いをしたいと考えております。

私は、こうした記念事業等を通じ本市の様々な魅力を発信することで、市民の地域への愛着と誇りの醸成と、市外からの認知度を高め、川口が「住みやすいまち」を超えて、いつまでも住み続けたい「さらなる選ばれるまち」として成長し続けられるよう、引き続き市政運営に取り組んで参ります。

続きまして、今年度の当初予算についてであります。

去る3月市議会定例会におきまして、ご議決賜りました当初予算は、過去最高額の1,000億円を目前とした995億円の市税収入を財政的な基盤とし、一般会計が、2,335億8,000万円、全会計の総額が、4,398億8,100万円と、いずれも、5年連続で、過去最大を更新したところであります。

今年度におきましては、新庁舎2期棟の建設に加え、リアの大規模改修と美術館の建設による文化・芸術活動の新たなシンボルの創出、グリーンセンターの公開温室等の再整備、神根運動場周辺の整備など、3大プロジェクトに継ぐ、新たなまちづくりプロジェクトに着手する積極的な予算といたしました。

また、ヤングケアラーへの支援や、市内に居住し、市内の中小企業で働く若者を対象とした補助制度の創設など、新たな施策をスタートさせるほか、これまで私が推し進めてきた、子育てしやすいまちづくり、福祉・保健・医療施策の充実、教育力の向上、DXの推進、不法投棄対策、防犯・防災対策、都市基盤の整備などにつきましても、より一層の充実を図り、今後も引き続き、スピード感を持って、60万市民の目線に合った様々な施策に鋭意取り組んで参る所存であります。

それでは、市政に関しまして、数点述べさせていただきたいと存じます。

第1点は、「新型コロナウイルス感染症」についてであります。

国は、5月8日より、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けを「2類相当」から季節性インフルエンザと同じ「5類」に移行いたしました。

移行後、基本的な感染対策は個人や事業者の判断とすることや、感染者の把

握方法、診療等の医療費にかかる公費負担の見直し、陽性者の就業制限の廃止など大きな方針変更となり、3年を超える新型コロナウイルスとの闘いからようやく、新たな日常への一歩となったところであります。

私は、この方針変更により、市内の社会経済活動等がさらに活発となり、まちはこれまでの賑わいを取り戻し、市民生活も安定するものと大いに期待しているところであります。

一方で、専門家によりますと今後も感染者が急増する可能性があるとは指摘されていることから、当面は市保健所の体制を維持するとともに、川口市医師会と連携し、新型コロナウイルスに対応できる医療機関の拡大を図って参ります。

また、ワクチン接種につきましては、現在、重症化予防を目的として、65歳以上の高齢者等を対象に接種を進めておりますので、早めの接種のご検討をお願い申し上げます。

今後も、市民の皆さんの生命と健康を守るため、新型コロナウイルスの感染状況等を迅速かつ的確に周知するとともに、適時適切な施策に取り組んで参ります。

第2点は、「低所得世帯への特別給付」についてであります。

国は、昨年から続くエネルギーや食料品等の物価高騰に対し、3月末に追加対策を決定いたしました。

この追加対策を受け、本市では、住民税非課税世帯や低所得の子育て世帯に対する給付金を、物価高騰で生活に深刻な影響のある世帯に、一刻も早くお届けするため、4月にコールセンターを設置するなど、対応に努めているところであり、必要な予算を専決処分いたしましたところであります。

第3点は、「子育て・保育環境の充実」についてであります。

私は、若い世代の皆さんに選ばれるまち、そして住みやすいまちの実現には、子育てしやすい環境の整備が必要と考え、市長就任以来、保育所等の待機児童の解消や保育の質の向上など、様々な子育て支援施策に積極的に取り組んで参りました。

中でも、待機児童の解消につきましては、本市独自の補助制度を創設し保育所等の施設整備を強力に推し進めたほか、私立幼稚園の認定こども園への移行を促進するなど、大幅な定員の拡大に努めてきたところであります。

その結果、平成26年時点で119人だった待機児童は、本年4月1日時点において、過去最少の10人となったところであります。

今後も引き続き、子育て・保育環境の充実を図り、さらなる子育てしやすいまちを目指して参る所存であります。

さて、今回提案いたしました議案は、一般議案において、「令和5年度川口市一般会計補正予算」など、専決処分の承認議案6件、人事議案2件であります。

提案理由につきましては、後ほど説明申し上げますので、慎重にご審議を賜り、何とぞご可決賜りますようお願いを申し上げます。

結びに、議員の皆様におかれましては、今後とも、本市行政に対しまして、格段のご指導・ご協力・ご支援を賜りますよう心からお願いを申し上げまして、市議会臨時会の開会のあいさつとさせていただきます。